自主防災学習会　開催

11 月 15 日(土)17:00～18:20　　笠山会館 2 階大ホール
学習テーマ 『災害への備え』と『地震および水害の対応』について
協力講師　草津市総合政策部　危機管理課　　小森欣生 様
学習会ながれ；市民憲章黙読 、 町内会長あいさつ 、 学習会 参加 40 名
◉はじめに；どうする忘災（熱しやすく冷めやすい＝天災は忘れたころにやってくる！）
1995 年 1 月 17 日（火）阪神・淡路大震災 マグニチュード 7.3 （震度 7）
◉草津市の被害想定 ； 琵琶湖西岸断層帯地震・南海トラフ巨大地震では市内全域で死者 530 人、負傷者 4,800 人、避難者 16,400 人、建物全壊・大破 9,700 棟程度
◉どうする大地震の備え ； 自助 7， 共助 2、公助 1 （ぐらっと来たら身を守る・揺れが収まったら＝火を消す、出入り口の確保、家族の安否確認・情報収集、ブレーカーを落とす、ガスの元栓を閉める、非常持ち出し品を手近に用意、備蓄品等
◉どうする発災後の行動 ； 地震時一次集合場所へ！ 、地震だ、安否確認、すぐ救助・消火
◉どうする災害の備え ； 警戒レベル 3 高齢者等避難（指定地域の発令判断）警戒レベル 4 （発令判断基準で）、警戒レベル 5 （緊急安全確保、発令判断基準）、川の防災情報を知る、避難
に必要な時間を知る、避難は「難」を避ける所、災害伝言ダイヤル「１７１」は比較的つながりやすい！
◇火災は、持ち場の率先行動！　◇震災は、支持を受けて行動！